



みんなで
楽しむ
牟呂校区

ワイワイ楽しめるイベントで
地域全体を活気付ける

市の中心部から西部に位置する牟呂校区。昔のような活気を取り戻したいという思いから、平成29年に地域住民が立ち上げたイベント「むろ◎しおたスマイルフェスティバル」の実行委員となった杉浦さん。

イベントを立ち上げたきっかけや牟呂・汐田校区のおすすめスポットなどを紹介します。



Profile

杉浦 五月さん(43歳)

子どもの工作教室「アトリエびえ」の講師。地元の店主が集まり開催した「むろ◎しおたスマイルフェスティバル」の実行委員。



「昔と今が混在する校区。地域のつながりをより深めたい。」

結婚を機に牟呂校区に移り住んだ杉浦さん。「この地域に住んで約20年。昔から住んでいる人と新しく住み始めた人が混在しているこの校区は、私のように元々つながりがない人でも受け入れてくれました。地域に感謝の気持ちを込めて子ども向けの恩返しをしたいと思っていました。」

平成25年から子ども向けの図工教室を主宰していた杉浦さんは、牟呂・汐田校区の店主たちと共に、農産物の

販売や飲食、ミニゲームなどを多世代で楽しめる「むろ◎しおたスマイルフェスティバル」を平成29年に企画。イベントでは、明照保育園児や和太鼓チームなどが出演するステージもあり、この地域ならではの「牟呂と汐田は年齢に関係なくつながりが深い地域です。家族ぐるみで仲が良い人も多いですよ。」と楽しそうに話してくれました。



作って
楽しいね!

工作の楽しさを伝える杉浦さん。



むろ◎しおたスマイルフェスティバルに参加する保育園児。

クラストコ対談
みんなで楽しむ

牟呂 対談



杉浦さん 現在は高校生の息子が明照保育園に通っていたこともあり、中島園長にはお世話になっていました。「むろ◎しおたスマイルフェスティバル」を開催する時も色々相談に乗っていただきましたね。

中島さん イベントを行うと聞いた時に、地域を盛り上げようとするのは素晴らしい!と思い、園でできることは全力でサポートしたいと話しました。当日、子どもたちがステージでいきいきと踊る姿を見て、とてもうれしく、校区全体で盛り上がっている雰囲気が良かったです。

杉浦さん 牟呂・汐田校区の人はとても親切でアットホーム。助けてもらうことも多くて、イベントを通して、この地域に住んでいて良かった!と改めて感じました。

中島さん 昔、この地域は農漁村でした。今は新しい住宅も増えていますが、仲間意識が強く隣近所のことをよく知っているのも特徴ですね。

杉浦さん ママ友とは「公園がたくさんあるのが良いね!」と話しをしていて、子育て中のパパやママにはぴったりの環境かなと思います。牟呂・汐田校区と公園とのつながりが深いと感じていました。イベントも、地域の人たちに親しまれている宇宙公園(東脇公園)で行いました。

中島さん そうそう! 園児も近くの公園で活動することが多いです。特徴をもった公園があるので遊び方もいろいろですね。



明照保育園園長
中島 章裕さん(59歳)

杉浦さん
イチオシ!



牟呂・汐田校区 おすすめスポット



公園巡り

牟呂・汐田校区には、29か所の公園があります(令和3年1月時点)。特徴のある公園が多く、地元の人から愛されています。

東脇公園 東脇2-2-8

「宇宙公園」と呼ばれ親しまれている広々とした公園。宇宙船をイメージした遊具などがあり、「むろ◎しおたスマイルフェスティバル」の会場として活用しています。



ゆきあい 行合公園 東脇4-13-8

野球などができる広いグラウンドとブランコや滑り台などの遊具が併設する公園。小さな子どもを連れたパパ・ママたちが多く利用しており、休日はキャッチボールやサッカーを楽しむ子どもたちで賑わいます。

市場公園 牟呂市場町27-16

季節の花が楽しめる公園。大小さまざまな遊具が設置されており、小さな子どもでも安心して遊べます。ゲートボールを楽しむ高齢者も多く、幅広い世代に親しまれています。



杉浦さんにとって「支える」とは?

人と人が協力し、支え合いながら生きることだと思います。私は、この先もこの校区で暮らしていくので、このイベントを通して知り合った仲間や、さまざまな場面で手を貸してくれる人々とのつながりの大切さをこれからも感じながら生きていきたいなと思います。